

石狩市営プール整備に関する アンケート調査結果

令和7年6月

石 狩 市

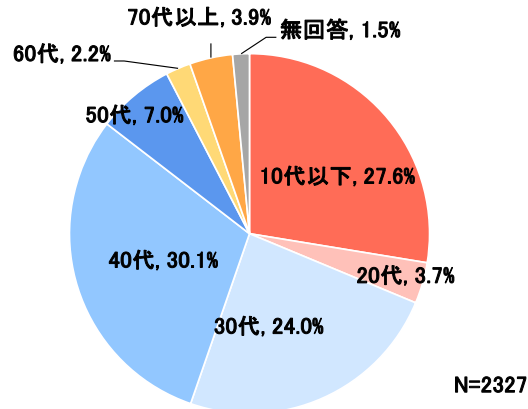
目 次

①回答者の属性	3
②プール利用実態	4
③石狩市営プールの整備について.....	6

①回答者の属性

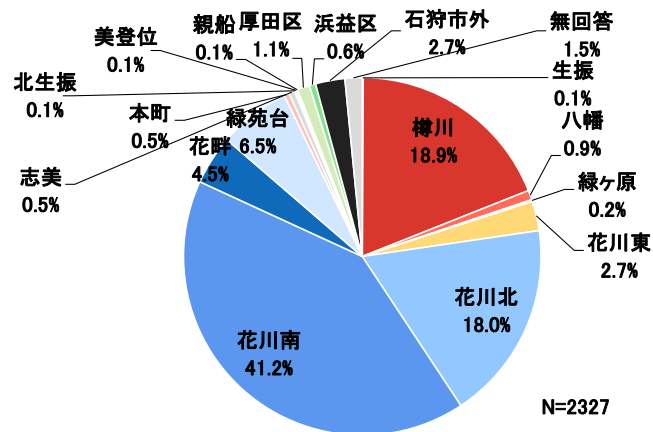
i) 年齢

40代からの回答が最も多く30.1%、次いで10代以下が27.6%、30代が24.0%となりました。



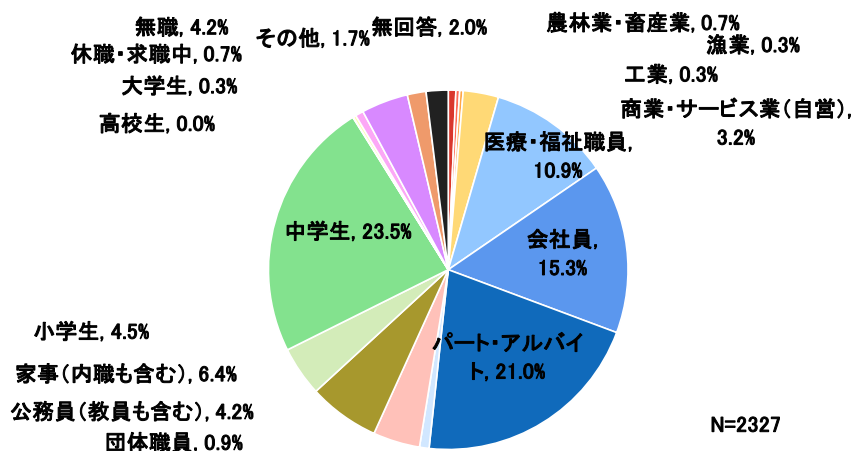
ii) 住所

花川南の居住者の回答が41.2%と最も多く、次いで樽川が18.9%、花川北が18.0%となりました。



iii) 職業

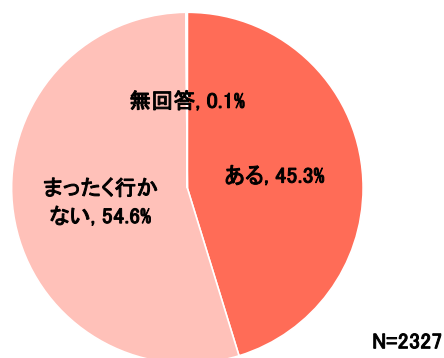
回答者の職業は、中学生が最も多く23.5%、次いでパート・アルバイトが21.0%、会社員が15.3%となりました。



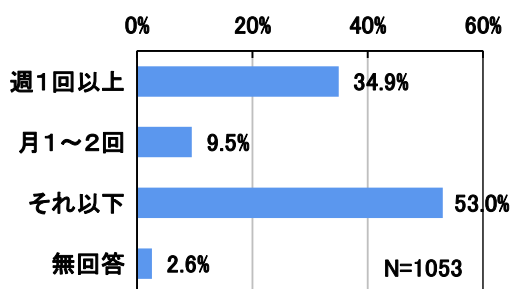
②プール利用実態

i) プールに行く頻度

普段プールに行くことが「ある」と答えた人が 45.3%、「まったく行かない」と答えた人が 54.6%でした。



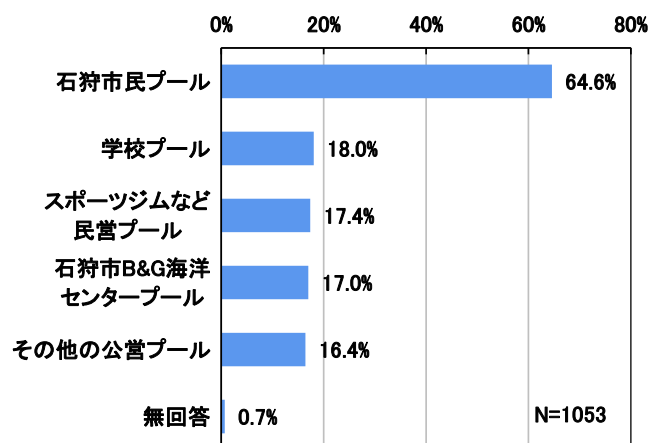
普段プールに行くことがある人について、プールに行く頻度は、「月1～2回以下」が最も多く53.0%、次いで「週1回以上」が34.9%、月1～2回が9.5%となりました。



ii) 行くプール(複数回答可)

※普段プールに行くことがあると答えた人のみ回答

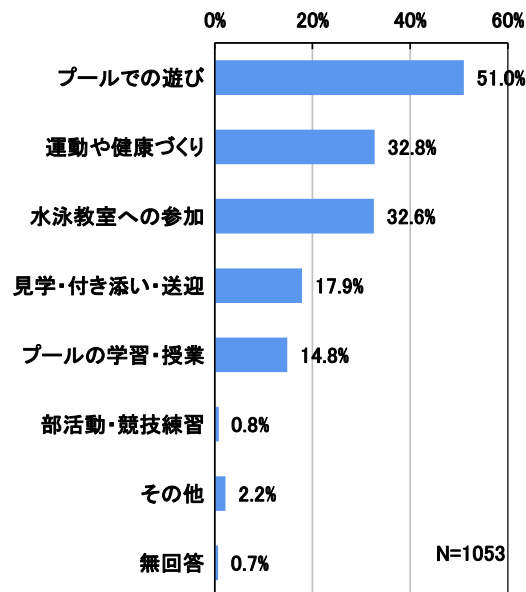
行くプールとしては、「石狩市民プール」が最も多く 64.6%、次いで「学校プール」が 18.0%、「スポーツジムなど民営プール」が17.4%と続きます。



iii) プールに行く目的(複数回答可)

※普段プールに行くことがあると答えた人のみ回答

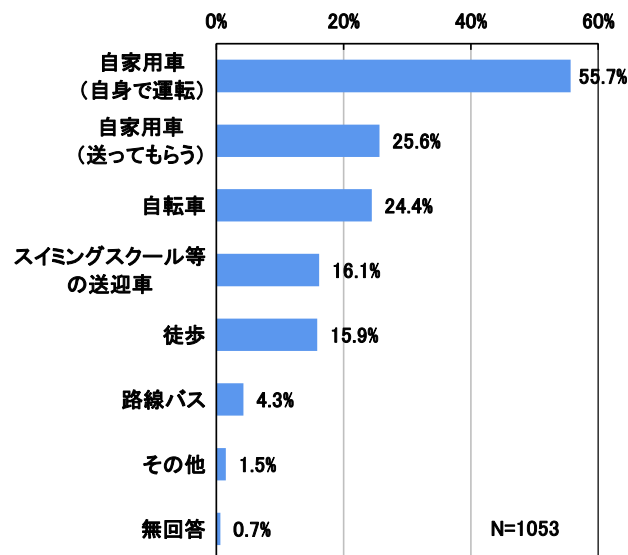
プールに行く目的としては、「プールでの遊び」が最も多く51.0%、次いで「運動や健康づくり」が32.8%、「水泳教室への参加」が32.6%と続きます。



iv) プールに行く交通手段(複数回答可)

※普段プールに行くことがあると答えた人のみ回答

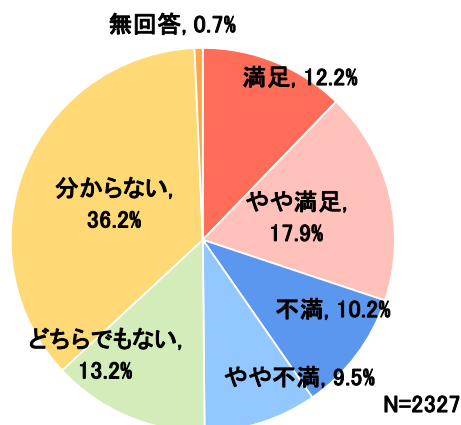
交通手段としては、「自家用車(自身で運転)」が最も多く55.7%、次いで「自家用車(送ってもらう)」が25.6%、「自転車」が24.4%と続きます。



③石狩市営プール(石狩市民プールと石狩市 B&G 海洋センタープール)の整備について

i)現在のプールの満足度

市営プールの満足度は、「分からない」が36.2%と最も多く、「やや満足」が17.9%、「どちらでもない」が13.2%、「満足」が12.2%、「不満」が10.2%、「やや不満」が9.5%となっています。

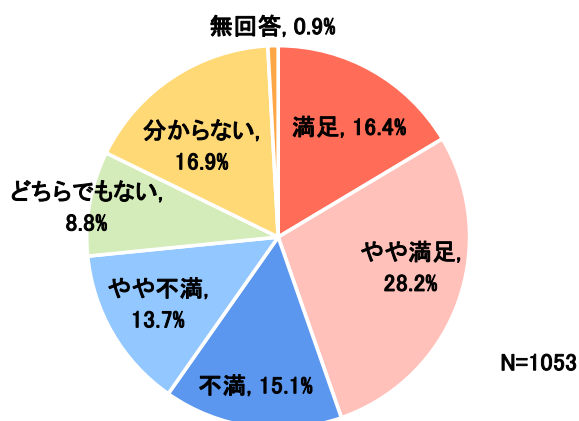


普段プールに行くことが「ある」と答えた人と、「まったく行かない」と回答した人で、それぞれ「市営プールの満足度」を集計したものが、下のグラフです。

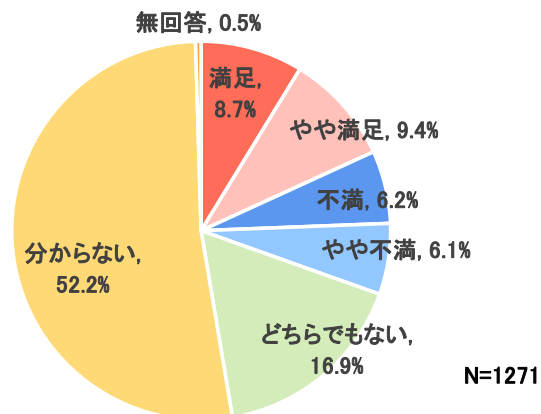
普段プールに行くことが「ある」と答えた人は、「やや満足」が28.2%、「分からない」が16.9%、「満足」が16.4%、「不満」が15.1%、「やや不満」が13.7%、「どちらでもない」が8.8%、となっています。

「まったく行かない」と回答した人では、「分からない」が52.2%、「どちらでもない」が16.9%、「やや満足」が9.4%、「満足」が8.7%、「不満」が6.2%、「やや不満」が6.1%、となっています。

【プールに行くことがある】

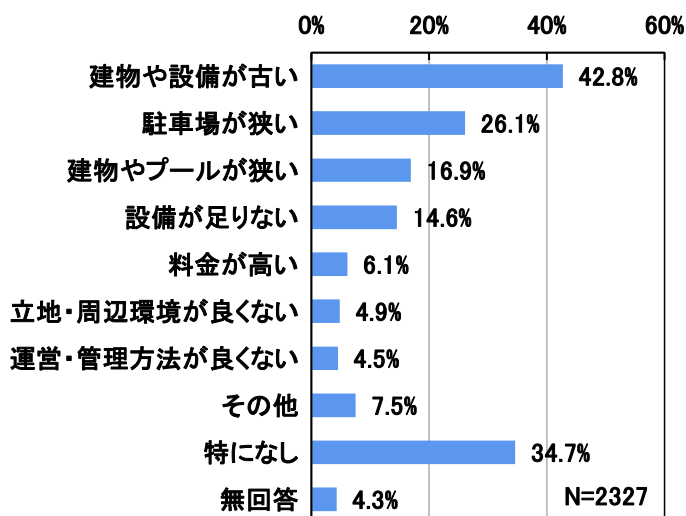


【まったく行かない】



ii) 現在の市営プールの問題点や課題(複数回答可)

市営プールの問題点や課題について、「建物や設備が古い」と答えた人が42.8%と最も多く、次いで「駐車場が狭い」が26.1%、「建物やプールが狭い」が16.9%と続きます。

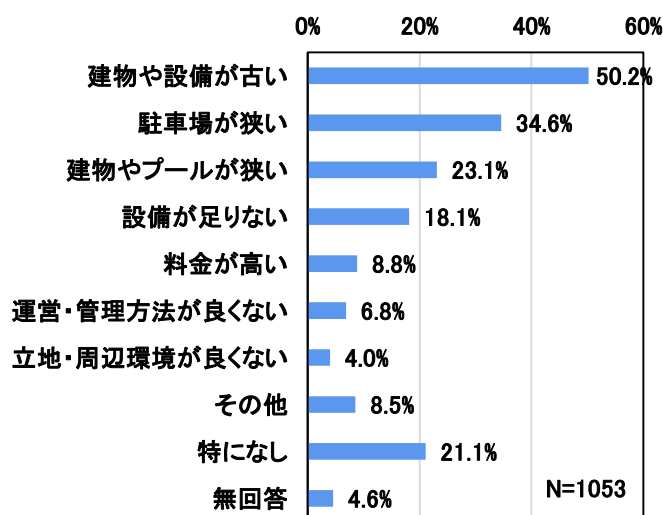


普段プールに行くことが「ある」と回答した人と、「まったく行かない」と回答した人で、それぞれ「市営プールの問題点や課題」を集計したものが、下のグラフです。

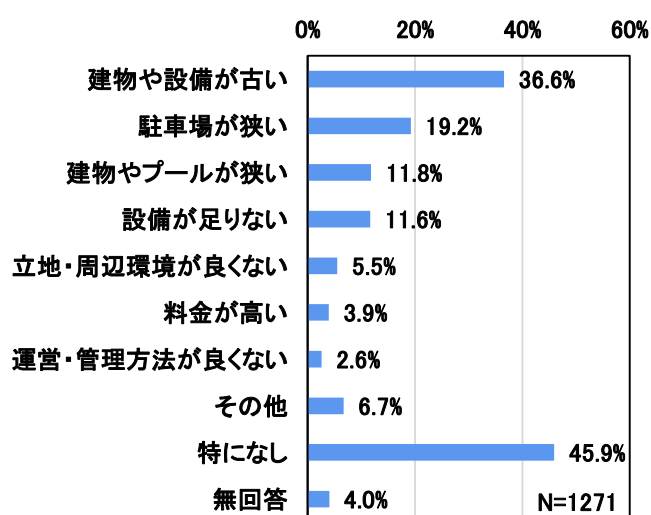
普段プールに行くことが「ある」と答えた人は、「建物や設備が古い」が50.2%と最も多く、次いで「駐車場が狭い」が34.6%、「建物やプールが狭い」が23.1%と続きます。

「まったく行かない」と回答した人では、「建物や設備が古い」が36.6%と最も多く、次いで「駐車場が狭い」が19.2%、「建物やプールが狭い」が11.8%と続きます。

【プールに行くことがある】



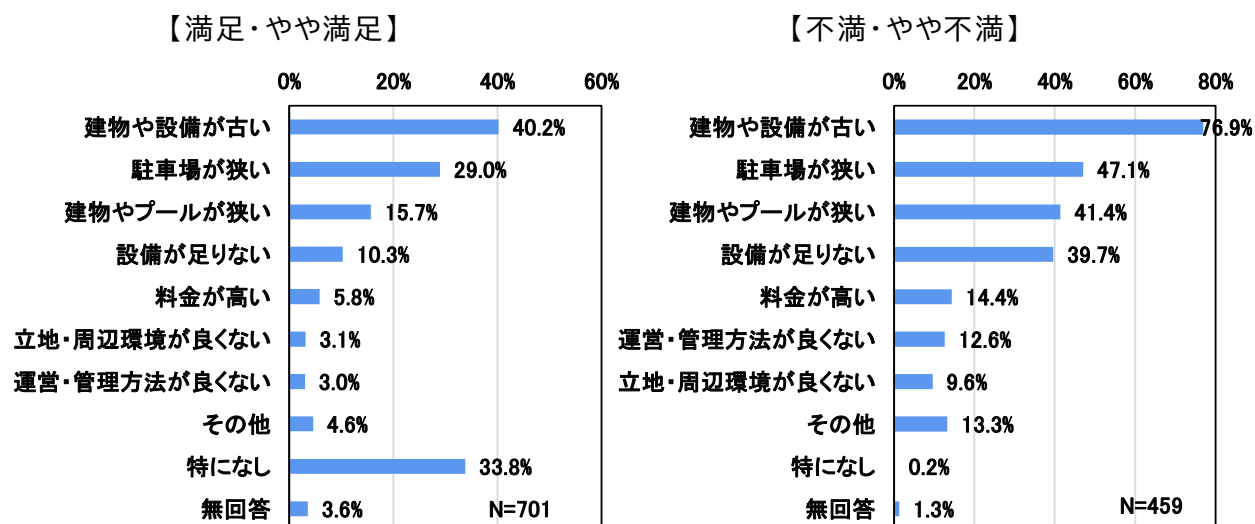
【まったく行かない】



また、市営プールの満足度について、「満足」および「やや満足」と回答した人と、「不満」および「やや不満」と回答した人で、それぞれ「市営プールの問題点や課題」を集計したものが、下のグラフです。

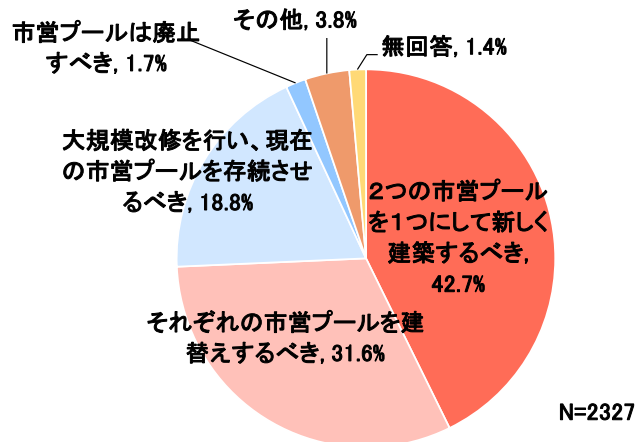
「満足」および「やや満足」と回答した人は、「建物や設備が古い」が40.2%と最も多く、次いで「駐車場が狭い」が29.0%、「建物やプールが狭い」が15.7%と続きます。

「不満」および「やや不満」と回答した人では、「建物や設備が古い」が76.9%と最も多く、次いで「駐車場が狭い」が47.1%、「建物やプールが狭い」が41.4%と続きます。



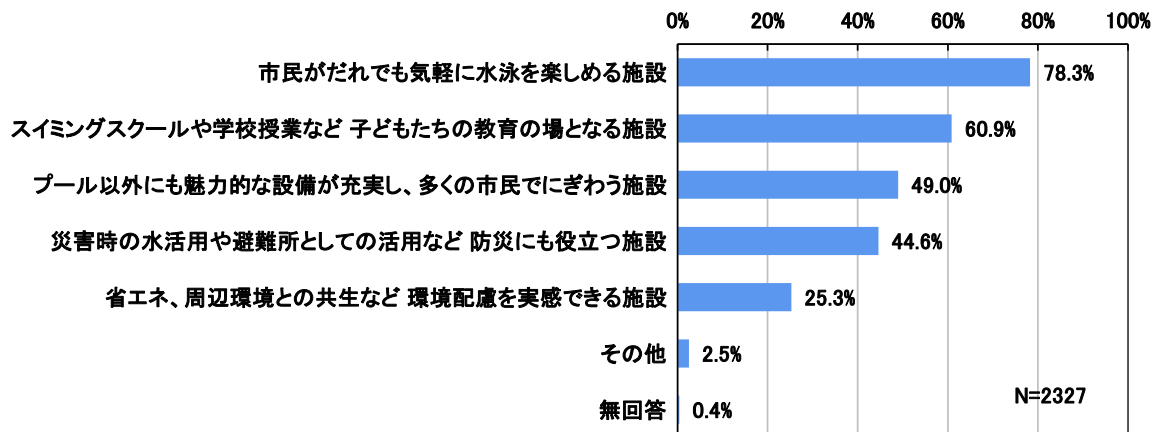
iii) 市営プールを今後どう整備すべきか

今後市営プールをどのように整備すべきかについて、「2つの市営プールを1つにして新しく建築すべき」が42.7%と最も多く、次いで「それぞれの市営プールを建替えるべき」が31.6%、「大規模改修を行い、現在の市営プールを存続させるべき」が18.8%と続きます。



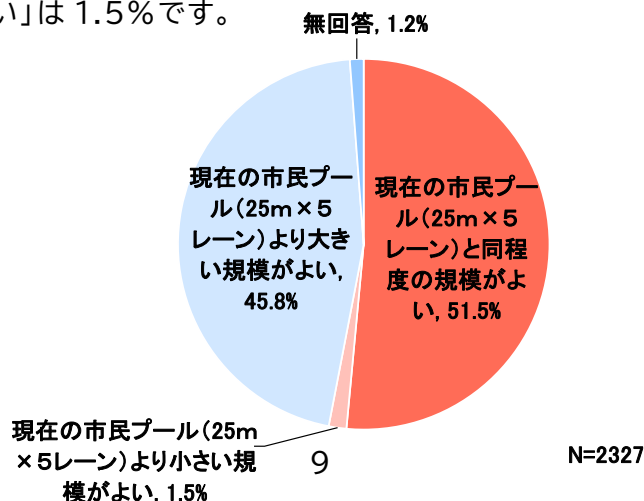
iv) どのような市営プールを整備すべきか(複数回答可)

どのような市営プールを整備すべきかについて、「市民がだれでも気軽に水泳を楽しめる施設」が78.3%と最も多く、次いで「スイミングスクールや学校授業など子どもたちの教育の場となる施設」が60.9%、「プール以外にも魅力的な設備が充実し、多くの市民でにぎわう施設」が49.0%、「災害時の水活用や避難所としての活用など 防災にも役立つ施設」が44.6%、「省エネ、周辺環境との共生など 環境配慮を実感できる施設」が25.3%、「その他」が2.5%、「無回答」が0.4%と続きます。



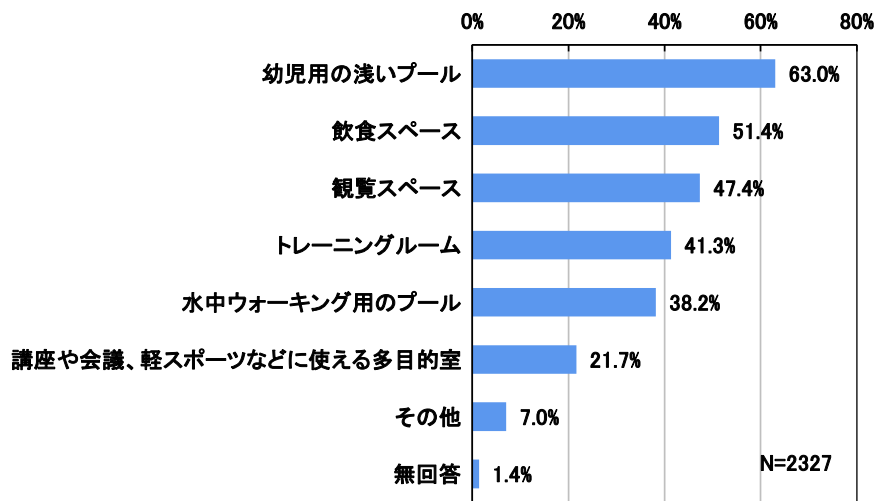
v) 整備するプールの規模

整備するプールの規模は、「現在の市民プールと同程度の規模がよい」が最も多く、51.5%、「現在の市民プールより大きい規模がよい」が45.8%であり、「現在の市民プールより小さい規模がよい」は1.5%です。



vi)「あったら良い」と思う設備や機能(複数回答可)

メインプール以外にあったら良いと思う設備や機能について、「幼児用の浅いプール」が63.0%と最も多く、次いで「飲食スペース」が51.4%、「観覧スペース」が47.4%と続きます。



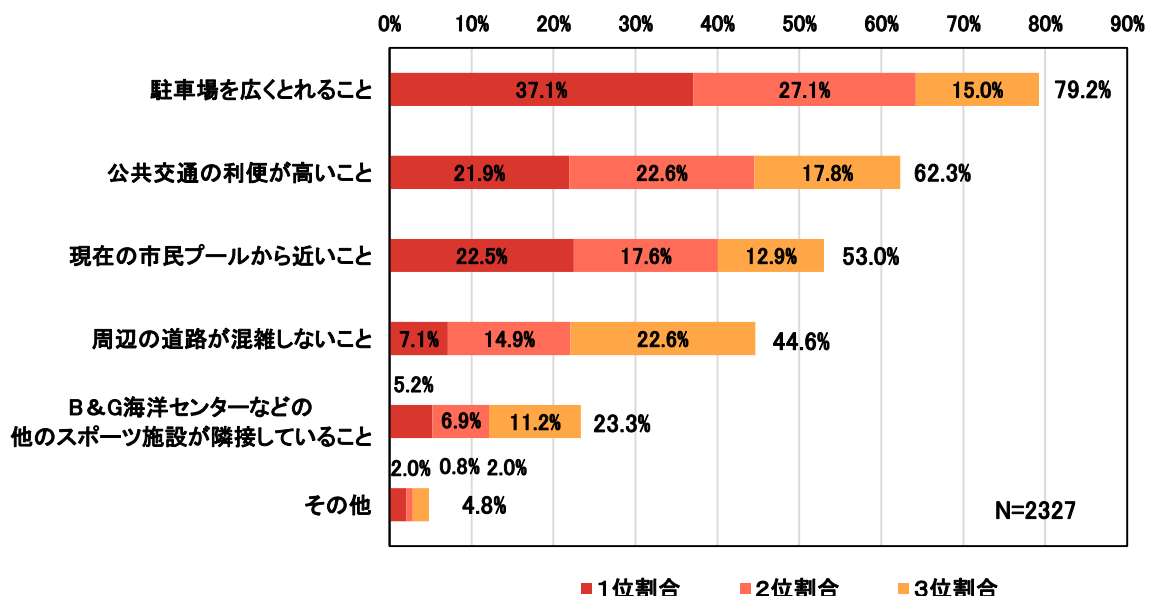
「あったら良い」と思う具体的な設備や機能に関する意見として、「幼児用の浅いプール」、「子どもが気軽に遊べるプール」、「ウォーキング専用のプール」、「飲食ができる休憩スペース」、「スポーツジムのような健康増進施設」、「多目的ホール」といった意見が主に寄せられました。

vii) 建替え先を選ぶにあたって重視すべきこと

建替え先を決めるにあたって重視すべき視点について、1位から3位まで選択肢から選んでももらいました。

1位から3位までに挙げられている割合を見ると、「駐車場を広く取れること」が最も多く79.2%、次いで「公共交通の利便が高いこと」が62.3%、「現在の市民プールから近いこと」が53.0%と続きます。

また、それぞれの項目の1位、2位、3位の回答割合は、以下のグラフのとおりです。

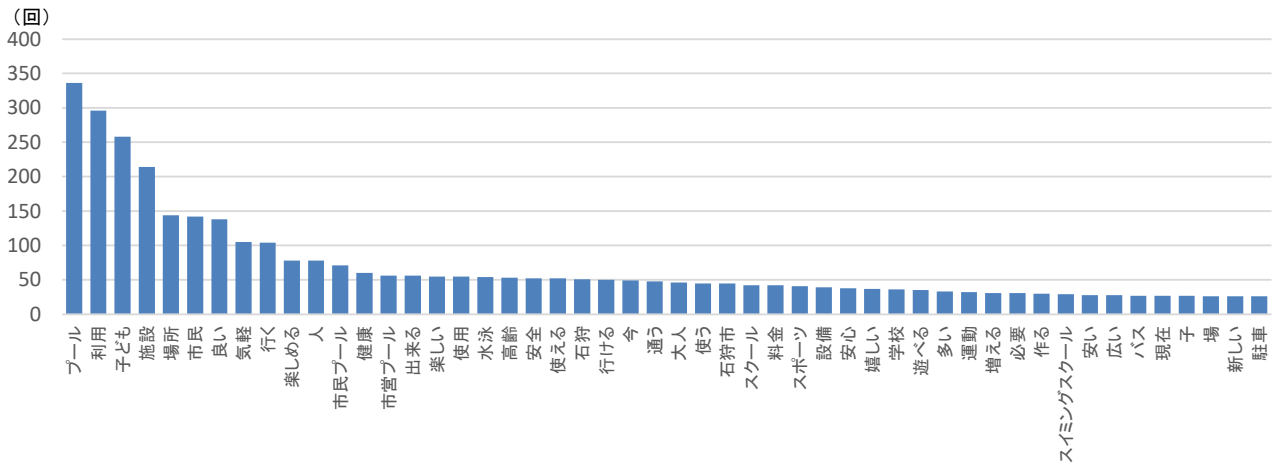


viii) 市営プールのあり方についての自由意見(頻出語分析)

市営プールのあり方について、自由に回答を記載いただいたところ、全部で 738 件の意見がありました。意見の内容をテキストマイニング(文章をデータ化し分析する手法)で、以下のとおり分析しました。

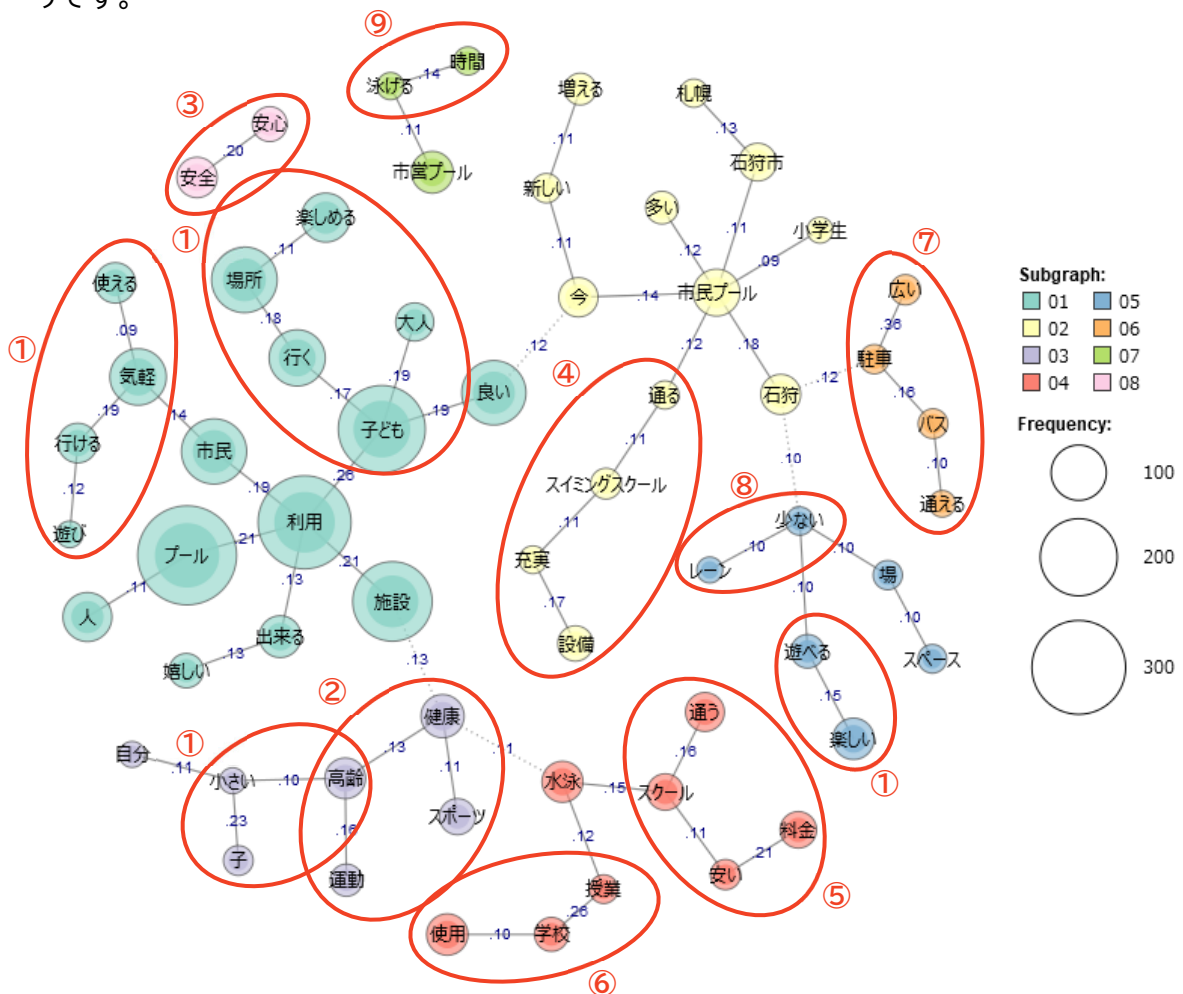
【頻出語】

頻出語をみると、「プール」、「利用」、「子ども」、「施設」の語が多く出現しており、その他の語をみると、「気軽」、「楽しめる」、「健康」、「楽しい」などが頻出しています。



【共起ネットワーク】

記載のあった単語同士の関連性を分析し、図化したもの(共起ネットワーク)は下図のとおりです。



前ページの共起ネットワークから、自由回答の趣旨を下記のように整理しました。

①多世代で楽しめるプールの整備

- ・「気軽」・「行ける」・「遊び」・「楽しめる」・「場所」・「子ども」・「大人」・「遊べる」・「楽しい」、「高齢」・「小さい」・「子」の関連が強く、「市民が気軽に利用できるプール」、「大人から子どもが楽しめる場所」、「子どもが楽しく遊べるプール」、「高齢者だけでなく、幅広い年齢層の子ども達が遊ぶところも作ってほしい」、「高齢者たちの健康維持、ベビースイミングなどが、できるような全年代の市民が使いやすいプールが理想」といった意見が寄せられました。

②高齢者の健康づくり

- ・「高齢」・「健康」・「スポーツ」・「運動」の関連が強く、「市民の健康づくりに役立つ施設になってほしい。高齢者の運動教室をやるなど」、「高齢者になっても通い続けられる様な施設であってほしい。健康増進には泳ぐこと、水中ウォーキングはとて面白いと実感」、「高齢者が安心して使える施設を作ってほしい。健康を維持できているのはプールのお陰」といった意見が寄せられました。

③安心・安全の確保

- ・「安心」・「安全」の関連が強く、「子ども達が安全に楽しめる」、「安全で安心して利用できる」といった意見が寄せられました。

④スイミングスクールの充実

- ・「スイミングスクール」・「充実」・「設備」、の関連が強く、「子ども向け、幼児向けスイミングスクールの充実」、「コーチの拡充、レッスン時間の拡大を検討してほしい」、「設備が老朽化により古い」、「設備を充実してほしい」といった意見が寄せられました。

⑤料金設定

- ・「スクール」・「安い」・「料金」の関連が強く、「スクールの料金をもっと安くしてほしい」「料金設定も、できれば安い設定が利用しやすい」といった意見が寄せられました。

⑥学校授業に対応したプール整備

- ・「学校」・「授業」・「使用」の関連が強く、「市営プール建て替えの際には学校でのプール学習にも対応できるような規模にしてほしい」、「学校の授業でも活用し、多くの子どもが水泳を学ぶ機会が増えること」といった意見が寄せられました。

⑦広い駐車場と送迎バスの利便性の継続

- ・「駐車」・「広い」・「バス」・「通える」の関連が強く、「駐車場が広く駐車しやすいと良い」、「習うのにバスの送迎等ありがたいので、続けてほしい」、「バスで通える今の市民プールの場所が利便性高い」といった意見が寄せられました。

⑧レーン数の充実

- ・「レーン」・「少ない」の関連が強く、「レーンが少ない」、「子どもレーンと大人レーンと分けれるとより良い」、「水泳教室があると一般のレーンが少なくなり、泳ぎづらくなる」といった意見が寄せられました。

⑨利用しやすく、わかりやすい曜日・時間の設定

- ・「時間」・「泳ぐ」の関連が強く、「一般利用者とスクール生徒が同じ時間帯に利用しても混雑しない広々とした施設」、「曜日や時間帯が分かりにくくて、いつなら行けるのかいつなら子どもでも泳げるのか分からない」、「自由に泳げる時間を沢山作ってほしい」、「土曜日の PM や日曜日、遅い時間帯があれば良い」などの意見が寄せられました。

石狩市営プール整備に関する
アンケート調査結果詳細

令和7年6月

石狩市 健康推進部 スポーツ健康課
〒061-3216 北海道石狩市花川北6条1丁目41番地1
石狩市総合保健福祉センター「りんくる」
Tel : 0133-72-6123
